



葬儀のしおり

参列者用—改訂版

2/1 発売

新式文対応

オリエンス宗教研究所 編

B6判・並製・990円 ISBN978-4-87232-122-7

ご逝去の直後から葬儀ミサなど、参列者用の手引き。カトリック儀式書別冊『葬儀ミサ—「ミサの式次第(2022新版)」準拠』を反映。巻末に主な楽譜を収録。

甲問、納棺、通夜、葬儀ミサ、埋葬、命日祭、墓参などさまざまな祈願の例を掲載しており、納骨の際などにも持ち運びに便利です。表紙は丈夫なビニール装で、教会常備用に最適。



キリストとともに ●世界が広がる神学入門

阿部仲麻呂 (サレジオ会司祭、東京カトリック神学院教授) 著

A5判・並製・2200円 ISBN978-4-87232-120-3

マインドフルネスから日本の能表現・世阿弥までを、キリスト教の視点から取り上げて解説する、まったく新しい神学への招待。身近な出来事を通じて「神さまのめぐり」に目を開き、第16回シノドスの「シノダリティ」の意味をはじめ、さまざまなキーワードを愉しみながら学べる神学入門。白浜満司教推薦。

3月
刊行予定

境界を越える神の救いの計画

●宗教間対話の新たな地平へ

カブンディ・オノレ (淳心会司祭) 著

B6判・並製・1980円 ISBN978-4-87232-123-4



キリスト者の信じる神の救いは宗教の境界を越えるのか—他宗教に対するキリスト教の態度、神の計画の中での諸宗教の位置づけを検討しつつ、多くの宗教が並び立つアフリカでの経験から日本における福音宣教と宗教間対話への新たな取り組みを提示する。